



平成 23 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社C&I Holdings
代表者名 代表取締役社長 松本 信彦
(コード：9609、東証第1部)
問合せ先 経営企画課 I R室マネージャー 小澤 一瑚
(TEL. 03-5827-7211)

子会社の増資に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会にて、連結子会社（100%出資）である株式会社FCエデュケーション（以下、「FCE社」）の増資を決定致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 増資の理由

当社グループは、平成23年4月20日付「戦略委員会における経営改善計画策定の経過報告」にてお知らせ致しました通り、当社のコア・コンピタンスを見つめ直した結果、当社は、社会に価値ある事業を研究し創造することを本業とし、その事業を社会に広げる手段として最適な外部パートナーを得、その過程の段階において複数の方法でポートフォリオ・インカムを得るビジネスモデルへと発展させることと致しました。

当社及び当社完全子会社である株式会社VLコンサルティンググループをビジネス・インキュベーションの研究・開発部門とし、事業開発のための経営リソースを集中させ、連結対象を維持しながら、これまで取り組んできた「広義の教育・研修事業」をビジネス・インキュベーションの一号案件とすべく検討を始めました。

FCE社では、同社と子会社で展開する教育・研修事業については黒字となっているものの、少子化等により教育市場の今後の大きな伸びは期待できないことや、今般の東日本大震災の影響など、既存事業領域における経営環境が悪化する可能性も踏まえ、今後の成長事業分野に経営資源を早急に振り向ける必要が生じておりました。そのため、新規事業への投資資金や、事業が収益化するまでの運転資金の確保が必要であり、FCE社において外部の資本パートナーを探していたところ、このたび、事業理念に賛同する出資者候補を得られることとなりました。

当社では、FCE社は育成フェーズを終了し、次なる成長と発展のためのフェーズに移行するタイミングにあり、FCE社が資本パートナーを迎え入れることは適切であるものと判断しております。また、FCE社を連結子会社として維持しながら、外部の資本パートナーを得ることは、連結キャッシュフローの改善に貢献するとともに、FCE社が今後事業を成長・発展させていくことにより、当社グループの収益改善につながり、株主価値の増加に寄与するものと考えておりますため、このたびFCE社において第三者割当増資を実施することを決定致しました。

2. 子会社の概要

(1) 名 称	株式会社FCエデュケーション
(2) 所 在 地	東京都台東区寿1丁目5番10号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 石川淳悦 代表取締役社長 鈴木甲子雄
(4) 事 業 内 容	子ども向け教育コンテンツの提供
(5) 資 本 金	250百万円
(6) 大株主及び持株比率	株式会社C&I Holdings 100%

3. 第三者割当増資の内容

- (1) 発行新株式数 普通株式 8,327 株
- (2) 発行方法 第三者割当
- (3) 発行価額 1株につき 55,086 円

※発行価額については、当社グループと利害関係のない公認会計士が株価算定を行い、その結果を基に決定致しました。

- (4) 発行価額の総額 458,701,122 円
- (5) 割当先及び割当株数 近藤隆氏 7,347 株、佐藤陽彦氏 980 株

※近藤氏は自身も企業の代表取締役を務めておられ、FCE社が展開する教育関連事業の理念に賛同し、このたびFCE社の資本パートナーとなることに同意をいただきました。また佐藤氏は当社OB（当社においてスーパーバイジング機能の構築に携わってきたメンバー）であり、FCE社の事業展開資金を出資することについて同意いただきました。かかる理由により、FCE社は両氏に対して株式を割当てることとしたものです。なお両氏とも、当社及びFCE社との間に資本関係・人的関係・取引関係はございません。

- (6) 払込期日 平成23年5月18日
- (7) 増資後発行済株式数 16,327 株
- (8) 増資後資本金総額 479 百万円

4. 増資前後の当社所有株式数の状況

(1) 異動前の所有株式数	8,000 株 (所有割合：100.0%)
(2) 増資による発行新株式数	8,327 株
(3) 異動後の所有株式数	8,000 株 (所有割合：49.0%)

5. 業績予想への影響

FCE社は増資後も当社の連結子会社であるため、本件が当社連結業績予想に与える影響は軽微であります。

以上